

## ○ がん対策推進基本計画に掲げる主な目標に対する進捗状況

主な目標	ベースライン	現状	目標達成時期
がんによる死亡者の減少 （75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少）【10年以内】 <small>※1</small>	平成17年 92.4 (100%)	平成20年 87.2 (94.4%)	平成27年 73.9以下 (80%以下)
医療機関の整備等 原則として全国すべての2次医療圏において、概ね1か所程度拠点病院を設置【3年以内】 <small>※2</small>	平成19年度 79.9% 〔 286施設 358医療圏 〕	平成21年4月1日 104.7% 〔 375施設 358医療圏 〕	平成21年度末 100%以上 〔 358施設以上 358医療圏 〕
がん医療に関する相談支援及び情報提供 原則として全国すべての2次医療圏において、相談支援センターを概ね1か所程度整備【3年以内】 <small>※2</small>	平成19年度 42.2% 〔 151施設 358医療圏 〕	平成21年4月1日 104.7% 〔 375施設 358医療圏 〕	平成21年度末 100%以上 〔 358施設以上 358医療圏 〕
がんの早期発見 効果的・効率的な受診間隔や重点的に受診勧奨すべき対象者を考慮しつつ、受診率を50%以上とする。【5年以内】 <small>※3</small>	平成16年度 (男性) 胃 27.6% 肺 16.7% 大腸 22.2%  (女性) 胃 22.4% 肺 13.5% 大腸 18.5% 子宮 20.8% 乳 19.8%	平成19年度 (男性) 胃 32.5% 肺 25.7% 大腸 27.5%  (女性) 胃 25.3% 肺 21.1% 大腸 22.7% 子宮 21.3% 乳 20.3%	平成23年度末 (男性) 胃 50%以上 肺 50%以上 大腸 50%以上  (女性) 胃 50%以上 肺 50%以上 大腸 50%以上 子宮 50%以上 乳 50%以上

※1 昭和60年当時に、現在の医療提供体制が整備されていたと仮定した場合の100,000人当たりの死亡者数を表す。

※2 平成19年度末現在の医療圏数をベースとした。(現時点の医療圏数は348)

※3 国民生活基礎調査から。(当該調査は3年に1回実施)